

長 崎 県 衛 生 公 害 研 究 所 報

ANNUAL REPORT OF NAGASAKI PREFECTURAL INSTITUTE
OF PUBLIC HEALTH AND ENVIRONMENTAL SCIENCES

— 2 0 0 4 —

(平成16年度業績集)

第50号

長 崎 県 衛 生 公 害 研 究 所
NAGASAKI-KEN EISEI KOGAI KENKYUSHO

まえがき

本巻は、初巻から数えてちょうど区切りのよい第50巻目にあたります。

初巻を紐解いて見ますと、長崎県衛生研究所報（I）昭和28、29年の併版になっており、その巻頭言には、戦後の復興もままならぬ昭和26年、被爆県の様々な困難に逢着しながらも組織を拡充させ、より高度の試験検査を行うための機関として設置したという当時の所長（県衛生部長兼任）の強い意気込みが伝わってまいります。

爾来、半世紀、所掌する業務もその間、環境公害部門への対応が加わり時代の変遷と歩みを一にしながら、今日に至っておりますが、長い経緯の中で、長崎県衛生公害研究所がこれまでに本県の保健衛生行政及び環境公害行政に対する科学的、技術的な中核機関として重要な役割を果たしてきたこともまた事実であります。

21世紀の今日、当所は、今また新たな時代に向かって自身を変革すべく「県民に、より身近で、民間・大学・他公設試と連携した、開かれた研究所づくり」の理念実現を目指して、平成19年4月の「長崎県環境保健研究センター（仮称）」の改組移転・（大村市）に向け新たな出立準備を重ねているところです。

今後、長崎県長期総合計画、新衛生公害研究所整備計画などと整合を図りながら、具体的には、次の4点を特徴にしつつ、その理念の実現を図ってまいりたいと考えております。

1. 調査研究の重点化を図ります。

環境分野では、循環型社会づくり、閉鎖性水域の環境浄化、地球規模の環境問題への対応を想定した豊かで健全な環境の確保に資する調査研究に取り組みます。

保健衛生分野では、食の安全・安心の確保、新興感染症などの究明・拡大防止に資する調査研究に取り組みます。

更に、これらの分野を包含し地域振興に寄与する産学官連携による共同研究と新事業、新技術開発等他の分野技術が融合した新産業興しに資する研究に取り組みます。

2. 試験検査の見直し・効率化を図ります。

行政的措置を伴うなど、法体系上で公的検査機関の関与が必要な場合やプライバシーの保護を要する場合、感染症や環境放射能などに係る健康危機管理への迅速な対応を求められる場合等を業務の柱の一つに位置づけて、効率的な試験検査を行います。

3. 情報発信・教育研修の充実強化を図ります。

特に、電磁的な環境・感染症情報の提供システムを整備し、それらの情報を積極的に発信するとともに環境・保健学習支援プログラムの作成、実行により、地域指導者等に対して学習支援を行いつつ、これらの関係人材の育成に資する取り組みを推進します。

4. 推進体制の整備と研究成果の活用に努めます。

地域課題の解決を目指した調査研究等を推進するためには県民、事業者等からの要望、意見の的確な把握に努め、それへの調査研究の反映、民間・大学・他公設研究機関等との研究の積極的な連携、研究人材の育成、確保による研究体制の強化、研究成果への適正な外部評価制度の反映などを行います。

また、得られた研究成果に関しては、知的財産権の取得の可能性も勘案しながら、迅速、的確に県民等に情報を発信しその成果の普及、活用についても積極的に努めます。

以上のような考え方のもとに職員一同精励してまいりますので、今後ともご支援、ご鞭撻をよろしくお願いいたします。

本誌は、平成16年度の研究成果等を取りまとめたものです。

ご高覧いただき、ご指導ご教示を賜れば誠に幸甚に存じます。

平成18年1月 長崎県衛生公害研究所長

仁位 敏明

目 次

I 報文

1. 長崎県に飛来した黄砂の実態
ー最近のトピックスと成分組成ー ----- 1
2. ダイオキシン類分析における妨害物質であるポリ塩素化ジフェニルエーテル類の
除去方法の検討 ----- 10
3. 農産物中の残留農薬 ----- 18
4. 農産物中のクロロタロニル、キャプタン、カプタホール、ジクロフルアニド及び
ホルペットの分析法の検討 ----- 24

II 資料

1. 長崎県における大気汚染常時測定局の測定結果(2004年度) ----- 29
2. 長崎県における酸性雨調査(2004年度) ----- 38
3. 長崎県地域防災計画に係る環境放射能調査(2004年度) ----- 44
4. 長崎県悪臭防止指導要綱の指導基準の再調査報告 ----- 47
5. 大村湾の水質変動 ----- 55
6. 養殖カキを用いた内湾環境修復に関する研究(その3) ----- 58
7. 自然エネルギーの有効利用法について ----- 64
8. 大村湾の浄化・生態系回復に関する研究(2004年度) ----- 72
9. 藻場による水環境改善に関する研究 ----- 76
10. 諫早湾干拓調整池の植物プランクトン及び底生生物調査結果(2004年度) ----- 79
11. イボニシに関する有機スズ化合物の影響調査 ----- 83
12. 農産物中残留農薬の簡易スクリーニング法の検討 ----- 88
13. 農産物中のアセフェート、メタミドホス、ジクロロボス及びトリクロロホンの
分析法の検討 ----- 93
14. 長崎県における日本脳炎の疫学調査(2004年度) ----- 96
15. 長崎県におけるインフルエンザの疫学調査(2004年度) ----- 99
16. 感染症サーベイランスにおけるウイルス分離(2004年度) ----- 104
17. 長崎県下における食中毒(ノロウイルス)の検出状況(2004年度) ----- 107

III 資料(データ)

1. 長崎県における放射能調査結果(2004年度) ----- 110
2. 産業廃棄物最終処分場における浸透水等調査結果(2004年度) ----- 112
3. 工場・事業場排水調査結果(2004年度) ----- 113
4. 環境中ダイオキシン類測定結果 ----- 115
5. 発生源ダイオキシン類測定結果 ----- 115
6. 食品中残留農薬調査結果 ----- 116
7. 油症検診者の血液中PCB、PCQ濃度 ----- 116
8. 食品、陶磁器などの収去検査結果 ----- 117
9. 畜水産食品中の合成抗菌剤などの検査結果 ----- 117

IV 学会等発表・他誌掲載論文抄録

1. 学会等発表 ----- 119
2. 他誌掲載論文 ----- 120
3. 他誌掲載論文抄録 ----- 121

CONTENTS

I RESEACHES AND STUDIES

1. Recent Dust Event and Atmospheric Quality in Nagasaki Prefecture	1
2. The Removal of Polychlorinated Diphenyl Ethers(PCDEs) as the Interference in Dioxin Analysis by HRGC-HRMS	10
3. Pesticide Residues in Agricultural Products	18
4. Studies on Determination of Chlorothalonil,Captan,Captafol,Dichlofluanid and Folpet in Agricultural Products	24

II TECHNICAL REPORTS

1. Measurement of Air Pollution by Monitoring Stations in 2004	29
2. Acidity and Ion Concentrations in Rain Water (2004)	38
3. Radioactivity Survey Data in Nagasaki Prefectural Disaster Prevention Plan (2004)	44
4. Investigation of Stench in Nagasaki	47
5. Water Quality Transition of Omura-Bay	53
6. Inner Bay Environmental Restoration by Oyster Culture(No.4)	55
7. The Effective Utilization of Natural Energy	58
8. Research on the Purification and the Ecosystem Restoration of the Omura-Bay	64
9. Research on an Improvement of the Water Environment by the Alga-place	72
10. Phytoplankton and Benthos of The Detention Pond Originated from Isahaya-bay Land from Isahaya-bay Land Reclamation	76
11. Effects of Organotin Compounds in <i>Thais clavigera</i>	79
12. The Study of Simple Method for Pesticide Residue in Agricultural Products	83
13. Studies on Determination of Acephate, Methamidophos, Dichorvos and Trichlorhon in Agricultural Products	88
14. Epidemic of Japanese Encephalitis in Nagasaki Prefecture(2004)	93
15. Epidemic of Influenza in Nagasaki Prefecture(2004)	96
16. Virus Isolation on Surveillance of Infection Disease(2004)	99
17. Food Poisoning (Noro Virus) in Nagasaki Prefecture (2004)	104

III TECHNICAL REPORTS(DATA)

1. Radioactivity Survey Data in Nagasaki Prefecture (2004)	107
2. Results of an Investigation,as Osmosis Water in the Waste Reclamation last Disposal Place (2004)	110
3. Effluent Qaulities of Factories and Establishments (2004)	112
4. Survey Data of Dioxins in Environmental Media (2004)	113
5. Survey Data of Dioxins in Stationaey Sorource Emission and Waste Water(2004)	115
6. Survey Data of Medical Supply in Helth Foods (2004)	115
7. Pesticide Residues in Foods(2004)	116
8. PCB and PCQ Concentration in Human blood on Yusho Examinations(2004)	116
9. Survey Data on Random Examination of Foods and Porcelains(2004)	117
10. Survey Data of Synthetic Antibacterials in Livestock and Marine Products(2004)	117

IV ABSTRACTS IN OTHER PUBLICATIONS

119